第4回燕市水道料金の在り方検討委員会 概要

日 時	平成28年1月7日（木） 午後2時00分～4時00分
場 所	燕市役所 燕庁舎 4階 第2会議室
検討した事項	<p>1 料金体系統一に伴う段階的な調整措置について</p> <p>新水道料金表を3地区に適用すると、現行料金体系の違いから、同じ使用水量であっても、地区、用途、口径によって現行料金との増減幅はさまざまな状況にあります。</p> <p>このことから、3地区間及び同地区内での公平性を確保する観点で、全水道利用者に対して、使用水量に基づく旧料金と新料金の差額を、平成28年度から平成30年度までの間、段階的に調整した上で、平成31年度から完全に新料金に移行する「料金体系統一に伴う段階的な調整措置」を講ずることで意見集約されました。</p> <p>2 新料金表の適用開始時期について</p> <p>3地区で異なる水道料金体系を解消し統一した水道料金体系を適用すること、そして、老朽化した浄水場の再構築は必至であり、その事業費を見据えた水道料金の見直しの必要性について、市民の皆さん、事業所の皆さんに対して時間をかけ広く理解してもらう必要があります。</p> <p>十分な周知期間をとる必要性を考慮し、新水道料金表は平成28年10月検針分から適用することで意見集約されました。</p> <p>3 意見書（案）について</p> <p>燕市水道料金の在り方検討委員会は、合併以降初めてとなる水道料金の見直しに向けた水道料金の在り方について、全4回の検討委員会を開催し、燕市の水道事業や水道料金を取り巻く課題等について様々な視点から慎重に検討を行ってきました。その検討結果として「水道料金の見直しに係る意見書」を取りまとめました。</p> <p>「水道料金の見直しに関する意見書」は、平成28年1月21日に燕市水道事業管理者である燕市長へ提出されます。</p>